

図形機能(描画)の設定と使い方

描画機能は運転描画と工具軌跡シミュレーションの2つのモードがあります。
運転描画の使い方の説明となります。

運転描画を動かす手順

メモリ運転モードにしてから、描画キーを押して下さい。

メモリ運転モード以外の状態で描画キーを押した場合、描画を動かさせません。

始めて運転描画を使う場合は描画設定の変更を行ってください。

各々の設定値は下図の通り設定して下さい。

F3キー(描画設定)を押し設定値を変更します

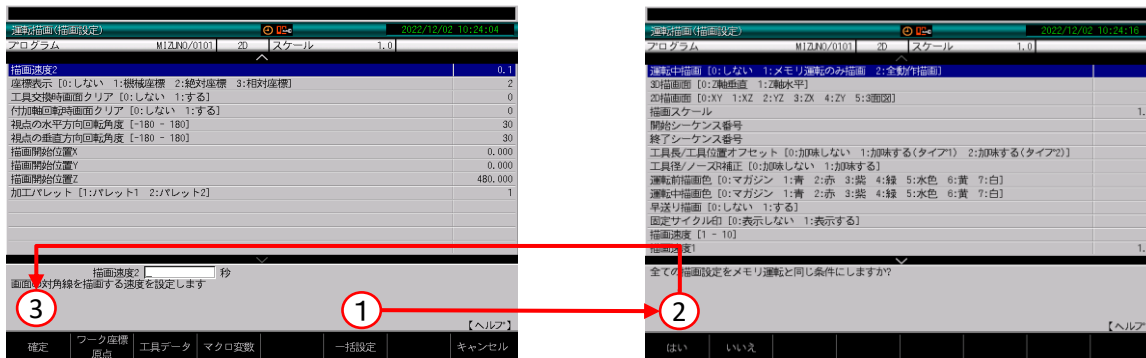
運転描画(描画設定)		2022/12/02 10:23:57			
プログラム	MIZUNO/0101	2D	スケール 1.0		
運転中描画 [0:しない 1:メモリ運転のみ描画 2:全動作描画]			1		
3D描画面 [0:Z軸垂直 1:Z軸水平]			0		
2D描画面 [0:XY 1:XZ 2:YZ 3:ZX 4:ZY 5:3面図]			0		
描画スケール			1.0		
開始シーケンス番号			0		
終了シーケンス番号			0		
工具長/工具位置オフセット [0:加味しない 1:加味する(タイプ1) 2:加味する(タイプ2)]			2		
工具径/ノーズR補正 [0:加味しない 1:加味する]			0		
運転前描画色 [0:マガジン 1:青 2:赤 3:紫 4:緑 5:水色 6:黄 7:白]			7		
運転中描画色 [0:マガジン 1:青 2:赤 3:紫 4:緑 5:水色 6:黄 7:白]			2		
早送り描画 [0:しない 1:する]			1		
固定サイクル印 [0:表示しない 1:表示する]			1		
描画速度 [1 - 10]			5		
描画速度1			1.0		
工具径/ノーズR補正 <input type="text"/>					
【ヘルプ】					
確定	ワーク座標 原点	工具データ	マクロ変数	一括設定	キャンセル

ページキーを押して次のページに切り換え設定の変更をします。

運転描画(描画設定)		2022/12/02 10:24:04			
プログラム	MIZUNO/0101	2D	スケール 1.0		
描画速度2			0.1		
座標表示 [0:しない 1:機械座標 2:絶対座標 3:相対座標]			2		
工具交換時画面クリア [0:しない 1:する]			0		
付加軸回転時画面クリア [0:しない 1:する]			0		
視点の水平方向回転角度 [-180 - 180]			30		
視点の垂直方向回転角度 [-180 - 180]			30		
描画開始位置X			0.000		
描画開始位置Y			0.000		
描画開始位置Z			480.000		
加工パレット [1:パレット1 2:パレット2]			1		
描画速度2 <input type="text"/> 秒					
画面の対角線を描画する速度を設定します					
【ヘルプ】					
確定	ワーク座標 原点	工具データ	マクロ変数	一括設定	キャンセル

描画設定が完了したらサイクル描画起動を押す前に一括設定をします。

一括設定の手順



1. 変更が必要な描画設定を終了したらF5キー（一括設定）を押します。
2. F0キー（はい）を押します。
3. F0キー（確定）を押します。
以上で一括設定を完了します。



4. F0キー（サイクル起動）を押し描画を開始します。

サイクル起動後の描画について

描画の軌跡が表示されなかったり、描画の軌跡が画面からはみ出してしまう場合は描画の位置（オートスケール）や描画のサイズを調整（拡大／縮小）します。

オートスケール



F2キー（ズーム）を押します。
画面下のメニューが切り変わります。



F5キー(オートスケール)を押して下さい。
F5キーを押すとプログラムの先頭から最後まで通して動きます。
オートスケールを終えてからサイクル描画起動すると、画面に収まるサイズで軌跡を描画します。

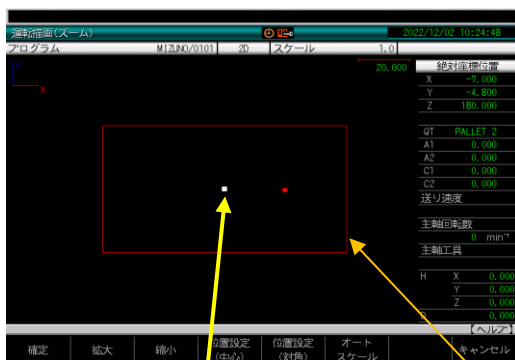
描画サイズの拡大／縮小



描画サイズは拡大と縮小を使い調整します。
F1キー(拡大)でサイズを大きく、F2キー(縮小)でサイズを小さくします。

拡大

縮小



描画位置の印

描画サイズの赤い枠

F1キー(拡大)かF2キー(縮小)を押すと赤い枠が表示されます。
赤い枠が拡大／縮小の範囲となります。
赤い枠の中心にある口は範囲の中心を表しています。
描画位置はこの口を画面の中心に来るようにカーソルキーで調整します。
拡大／縮小の範囲は、F1キー／F2キーを押す回数で調整します。
範囲を決めたらF0キー(確定)を押します。

描画サイズを拡大したい場合はズームを押し、F1キー(拡大)を押すと赤い枠が出ます。
更にF1キーを押す度に枠が狭くなりF0キー(確定)で範囲が確定となり、赤枠範囲を拡大表示します。
縮小の場合も同じ手順で行います。